

医療機関の皆様へ

横浜市保健所長  
修 理 淳

### ダニ媒介脳炎に関するリスクアセスメントについて

日ごろから、横浜市の感染症対策に御協力いただき厚く御礼申し上げます。

今般、厚生労働省から令和 6 年 8 月 30 日付事務連絡「ダニ媒介脳炎に関するリスクアセスメントについて」の情報提供があり、下記 URL の通り「国内外におけるダニ媒介脳炎の発生状況について」が公開されましたのでお知らせいたします。

なお、本症例に関わらず重症熱性血小板減少症候群（SFTS）や日本紅斑熱等のダニ媒介感染症については、継続して患者の発生が報告されています。マダニの多くは、春から秋にかけて活動が活発になることから、ダニ媒介感染症の疑い患者が受診された場合は屋外活動の有無、マダニ刺咬歴の有無に関して御確認いただくとともに、最寄りの区福祉保健センターへ御相談をよろしくお願いいたします。

〈参考〉

- ・国立感染症研究所「国内外におけるダニ媒介脳炎の発生状況について」  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/tick-encephalitis-m/2661-cepr/12805-tbe-ra-2408.html>

〈添付資料〉

- ・「ダニ媒介脳炎に関するリスクアセスメントについて」  
（令和 6 年 8 月 30 日事務連絡 厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課）
- ・「横浜市区福祉保健センター福祉保健課健康づくり係連絡先一覧」

担 当：横浜市医療局健康安全課  
電 話：671-2463 FAX：664-7296  
E-mail：ir-kenkoukiki@city.yokohama.jp

事 務 連 絡  
令和 6 年 8 月 30 日

各 

都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

ダニ媒介脳炎に関するリスクアセスメントについて（情報提供）

今般、国立感染症研究所において、下記のとおり、ダニ媒介脳炎のリスクアセスメントが公開されましたのでお知らせします。

なお、本感染症に限らず、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）や日本紅斑熱等のダニ媒介感染症については、継続して患者の発生が報告されています。

マダニの多くは、春から秋にかけて活動が活発になることから、「ダニ媒介感染症の予防啓発及び対策の推進について（協力依頼）」（令和5年5月9日付け厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡）の内容をふまえ、ダニ媒介感染症の予防対策について、貴管内保健所や医療機関等における周知・啓発に、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

記

国立感染症研究所「国内外におけるダニ媒介脳炎の発生状況について」

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/tick-encephalitis-m/2661-cepr/12805-tbe-ra-2408.html>

以上

## 感染症発生届 届出先（連絡先）一覧

各区福祉保健センター福祉保健課健康づくり係

福祉保健 センター	FAX番号	【電話番号1】 開庁時間 (平日8:45~17:15)	【電話番号2*】 平日17:15~翌8:45 土日・祝日の終日 12/29~1/3の終日
鶴見区	510-1792	510-1832	横浜市感染症・食中毒 緊急通報ダイヤル 664-7293
神奈川区	316-7877	411-7138	
西区	324-3703	320-8439	
中区	224-8157	224-8332	
南区	341-1189	341-1185	
港南区	846-5981	847-8438	
保土ヶ谷区	333-6309	334-6345	
旭区	953-7713	954-6146	
磯子区	750-2547	750-2445	
金沢区	784-4600	788-7840	
港北区	540-2368	540-2362	
緑区	930-2355	930-2357	
青葉区	978-2419	978-2438	
都筑区	948-2354	948-2350	
戸塚区	865-3963	866-8426	
栄区	895-1759	894-6964	
泉区	800-2516	800-2445	
瀬谷区	365-5718	367-5744	
*コールセンターで承り、担当職員に連絡いたします。			